

2026年3月9日

各位

不動産投資信託証券発行者名
東京都中央区銀座六丁目8番7号
三井不動産ロジスティクスパーク投資法人
代表者名 執行役員 浅井 裕史
(コード番号：3471)

資産運用会社名
三井不動産ロジスティクスリートマネジメント株式会社
代表者名 代表取締役社長 坂ノ下 忍
問合せ先 取締役財務本部長 山本 賢二
TEL. 03-6327-5160

資産運用会社における「健康経営優良法人2026（中小規模法人部門）」
ならびに「ネクストブライト1000」認定取得に関するお知らせ

三井不動産ロジスティクスパーク投資法人（以下「本投資法人」といいます。）の資産運用会社である三井不動産ロジスティクスリートマネジメント株式会社（以下「本資産運用会社」といいます。）は、経済産業省および日本健康会議（注）が共同で実施する「健康経営優良法人認定制度」において、「健康経営優良法人2026（中小規模法人部門）」の認定を受けるとともに、上位評価区分である「ネクストブライト1000」に初めて認定されましたので、お知らせいたします。

本資産運用会社は、2023年から4年連続で健康経営優良法人の認定を受けており、今回の「ネクストブライト1000」認定は、これまで継続的に取り組んできた健康経営施策が、より高い水準で評価されたものと認識しております。

（注）「日本健康会議」とは、少子高齢化が急速に進展する日本において、国民一人ひとりの健康寿命延伸と適正な医療について、民間組織が連携し行政の全面的な支援のもと実効的な活動を行うために組織された活動体です。

記

1. 健康経営優良法人認定制度について

健康経営優良法人認定制度の詳細につきましては、以下経済産業省のウェブサイトをご覧ください。

https://www.meti.go.jp/policy/mono_info_service/healthcare/kenkoukeiei_yuryouhouzin.html



2. 本資産運用会社における健康経営への取り組みについて

本資産運用会社は、役職員一人ひとりの心身の健康が、本投資法人の持続的な成長および投資主価値の最大化を支える重要な基盤であると考えています。

この考え方のもと、「ESG（環境・社会・ガバナンス）に関する方針」において、健康経営の推進および健康経営優良法人認定の継続的な取得を重要な取り組み目標の一つとして位置付けています。

具体的には、以下のような施策を継続的に実施しています。

- 定期健康診断・人間ドックの受診率向上とフォローアップ体制の強化
- メンタルヘルス対策の充実（ストレスチェックの実施、相談体制の整備等）
- ワークライフバランスの向上に向けた働き方施策と健康に資する制度の充実
- 役職員の健康意識向上を目的としたアンケート・イベント・研修の実施

これらの取り組みを通じて、役職員が安心して能力を発揮できる職場環境の整備を進めてまいりました。詳細は、以下ウェブサイトをご覧ください。

<https://www.mflp-r.co.jp/ja/sustainability/social/employees.html>

3. 今後のESGへの取り組み

本投資法人および本資産運用会社は、今後も健康経営を人的資本戦略およびESGの重要な構成要素の一つと位置付け、役職員の健康維持・増進に資する取り組みを継続的に推進してまいります。

また、こうした取り組みを通じて、本投資法人の運用基盤の強化、ガバナンスの高度化および中長期的な投資主価値の向上に努め、物流施設等への投資を通じた持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

以 上

*本投資法人のホームページアドレス：<https://www.mflp-r.co.jp/>